

令和3年度

予算を公表します

財政課 財政係 ☎(63)2151

前年度比3.6%減

令和3年度の予算規模は、一般会計において403億円、前年度対比3.6%減です。特別会計総額は、201億6,168万円、前年度対比1.2%増で、一般会計と特別会計の総額は、604億6,168万円、前年度対比2.1%減となっています。

予算編成のポイント

令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響等により、市税の減収など厳しい状況が見込まれますが、市民の健康や暮らしを守るため、まずは感染症対策に重点的に取り組めます。

また、第7次鹿沼市総合計画の総仕上げとして、計画に掲げる諸施策について停滞することなく着実に推進し、ポストコロナ時代を見据えながら、次期計画につなげてまいります。

このため、令和3年度予算は「この難局を乗り切るために今やらなければならぬ事業をしっかりとやり遂げ、未来への責任を果たすための『着実・実行型予算』としました。

主な事業

重点事業

新型コロナウイルス感染症対策
1億5,525万円
感染予防対策やPCR検査体制の確保に加え、学校現場のICT化をはじめとするデジタル関連事業を展開します。

災害復旧と防災機能の充実
2億8,208万円
令和元年東日本台風災害の復旧工事を進めるとともに、消防訓練塔や防火水槽の整備等により、防災機能の強化を図ります。

新庁舎の整備
18億1,279万円
事業計画に沿って、I期工事分の開庁を目指すとともに、II期工事に着手します。

JR鹿沼駅周辺の整備
5億1,409万円
JR鹿沼駅東通りの整備により、駅周辺の利便性を強化し、都市機能の向上を図ります。

新産業団地の整備
37万円
新たな雇用創出による人口増加や定住促進を図るため、県と共同で新たな産業団地整備を推進します。

花木センター「道の駅」化
300万円
花木センターのパワーアップ施策として「道の駅」化による本市のPR拠点としての機能強化を図り、市全体の活性化につなげます。

水源地域の振興
3億7,067万円
南摩ダムの建設に併せ、地域間交流や雇用の場の創出などを目的に、拠点施設の整備を進めます。

「鹿沼市気候非常事態宣言」関連事業
3,387万円
本市独自の「気候非常事態宣言」を行い、自然環境の保護、ごみの削減、二酸化炭素の排出抑制等のさらなる普及啓発に努めます。

いちご市推進事業
1,816万円
いちごを軸に多様な事業を展開し、「いちご市かぬま」のイメージの向上と定着、市内外への情報発信強化を図ります。

子育て環境の充実
5,496万円
「いちごっこ広場」の運営、「子ども食堂」の開設助成や「要保護児童等対策支援事業」に加え、子どもの貧困の実態調査等を行います。

地域経済活性化対策
17億7,250万円
制度融資等による経営基盤の強化、専門家派遣事業等による技術力向上など、中小企業の支援を図ります。

大芦川流域の自然・生活環境保全
521万円
大芦川流域における川遊び客の大幅な増加による路上駐車やごみ投棄などの新たな地域課題に対し、地域と連携し対策に向けて取り組みます。

重点事業

地域の夢実現事業
1億3,800万円
地域の創意工夫による自主的な地域づくりを支援し、協働のまちづくりを推進します。

いちご^{いちご}会とちぎ国体関連事業
5,040万円
令和4年に開催される「いちご会とちぎ国体」「国体・全国障害者スポーツ大会」の開催準備を進めます。

新規事業

コミュニティセンターの整備
1,320万円
今秋のオープンを目指し、北犬飼コミュニティセンターの整備を進めます。併せて、西大芦コミュニティセンターの整備に着手します。

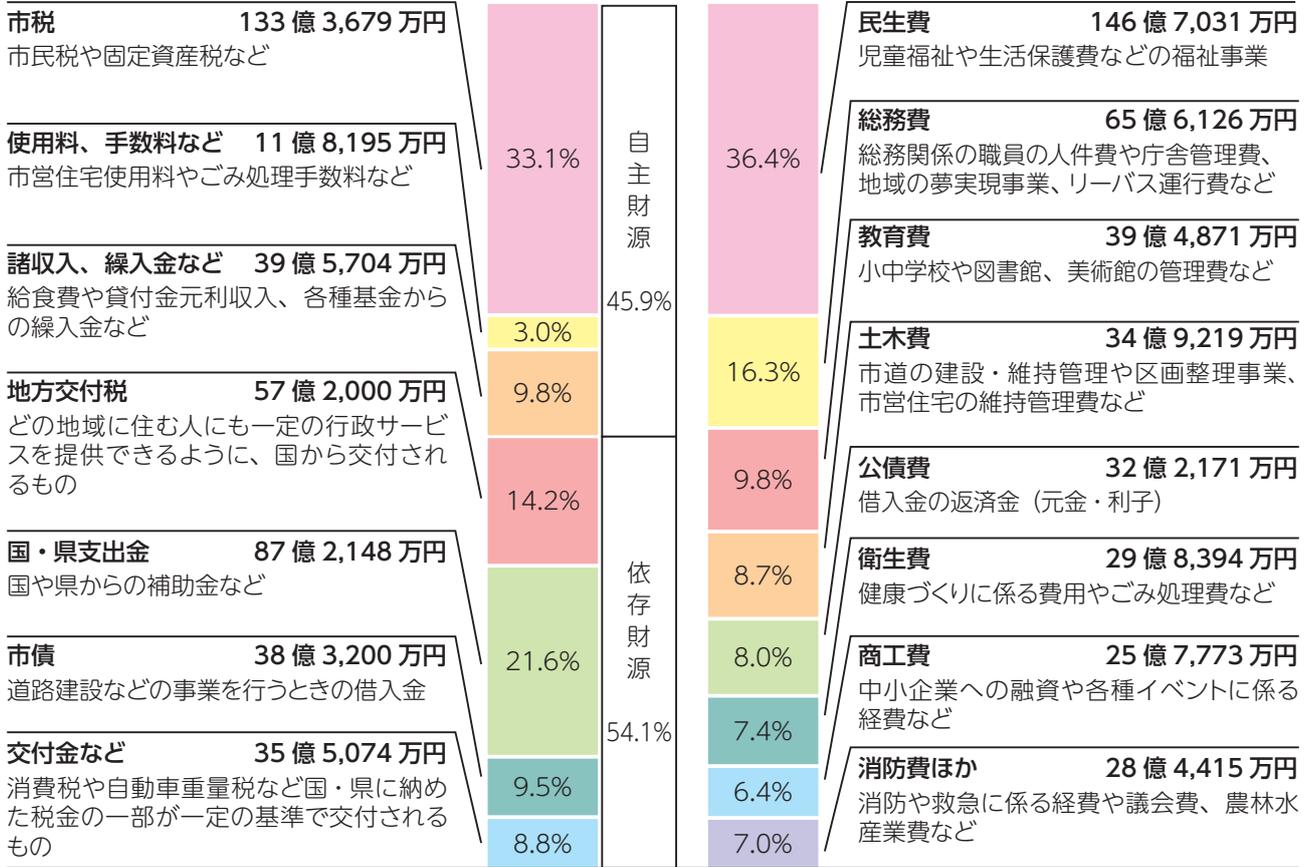
粗大ごみ処理施設の長寿命化
5,142万円
粗大ごみ処理施設の基幹的設備改良工事および新たなストックヤードの整備を実施します。

令和3年度 一般会計の当初予算

予算規模 403億円

歳入

歳出



水道・下水道事業会計の予算

水道・下水道事業会計は、上下水道管理運営のための会計で、独立採算制をとっています。

○水道事業会計

収支	収入	支出
収益的収支 (維持管理)	15億4,381万円	14億1,786万円
資本的収支 (設備投資)	10億6,781万円	19億8,117万円

○下水道事業会計

収支	収入	支出
収益的収支 (維持管理)	25億6,864万円	21億8,482万円
資本的収支 (設備投資)	7億7,580万円	16億6,849万円

特別会計の予算

特別会計は特定の収入をもって特定の事業を行う会計で、一般の収入や支出と区別して個別に経理しています。

会計名	予算額
国民健康保険	102億5,980万円
公設地方卸売市場事業費	1,300万円
介護保険	87億3,700万円
後期高齢者医療	11億5,130万円
粕尾財産区	22万円
清洲財産区	36万円
合計	201億6,168万円